

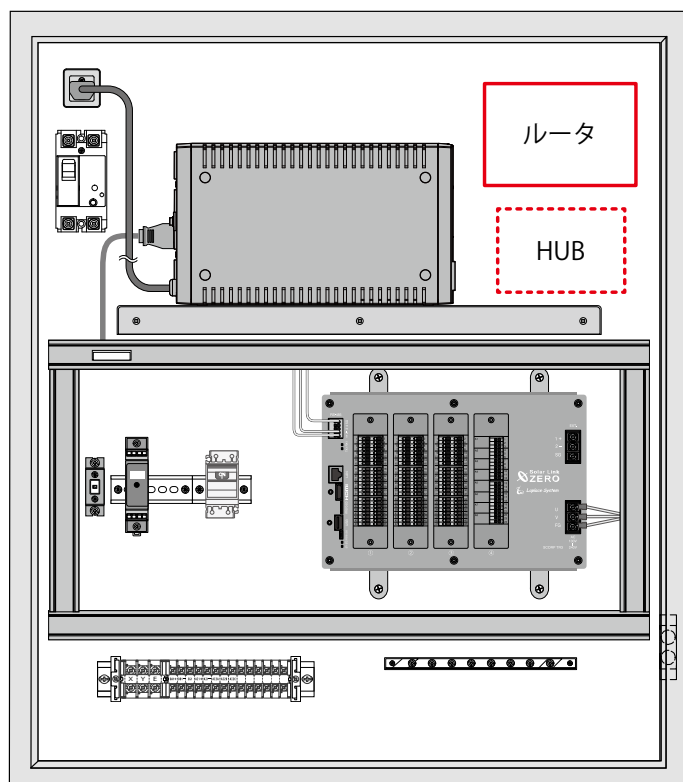
3G回線停波対応用 設置のご参考図

新たに設置するルータや HUB は、既設の収納ボックス内への設置を推奨します。

本紙では、既設の収納ボックス内への設置例を記載しています。実際の設置作業は、発電所個別の構成に応じてお客様の責任で実施してください。

設置例① 空きスペースに設置

- ・スペースに余裕がある場合（金属製ボックスなど）



(正面)

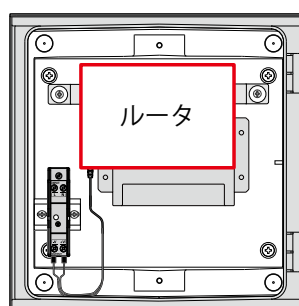
※ 各機器はイメージです。

設置例② 2 段重ねで設置

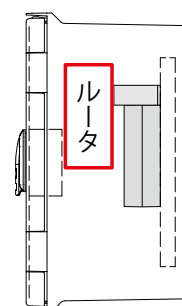
- ・スペースに余裕がない場合（プラボックスなど）
- ・Z 金具などを使用
(参考品番) S-8-1-3C カメダデンキ製

※ 参考品番を弊社製 M2M ルータで使用する場合は、取り付け穴が固いためネジを慎重に締め付けてください。

※ 設置位置によっては、既設 ZERO の作業（配線、USB メモリ挿入、LED 確認など）がしづらい場合があります。その場合は、ルータをあとから設置、または外して作業してください。



(正面)

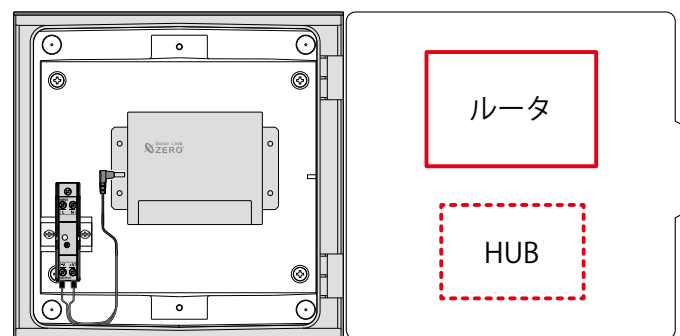


(右側面)

設置例③ 扉に設置

- ・スペースに余裕がない場合（プラボックスなど）
- ・ハイステッカーなどを使用
(参考品番) K-34-SA カメダデンキ製

※ 参考品番を弊社製 M2M ルータで使用する場合は、取り付け穴が固いためネジを慎重に締め付けてください。



(正面)

確認ポイント

- ・設置位置に LAN ケーブルや電源の配線が届くか
- ・扉を閉めた際に機器や配線が干渉しないか
- ・扉に設置する場合は、扉の耐荷重
(参考) TN ルータ重量 : 約 300g
弊社製 M2M ルータ重量 : 約 120g
HUB 重量 : 約 330g

ご注意

- ・配線などについては、「3G 回線停波対応用 ルータ設置／交換手順書」をご確認ください。
また、収納ボックスの施工についてはメーカー資料もあわせてご確認ください。
- ・参考品番の部材は、弊社からの提供はいたしかねます。